



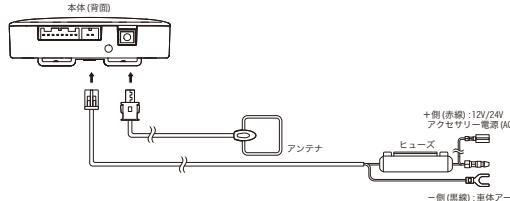
## 同梱品

番号	部品	数量
1	本体	1
2	ブラケット	1
3	両面テープ・A (ブラケット取付け用)	1
4	タッピングネジ	4
5	クランパー	3
6	アンテナ (両面テープ付)	1
7	両面テープ・B (本体取付け用)	1
8	M3セムスネジ (本体とブラケット取付け用)	1
9	取扱説明書	1
10	取付手順書	1
11	型番シール*	2
12	ワンタッチコネクター ・適合機種22~16AMG (約3~1.3mm <sup>2</sup> )	2
13	電源ケーブル	1
14	線材固定テープ	1

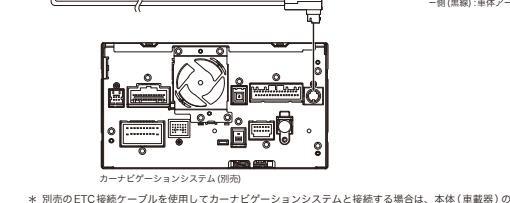
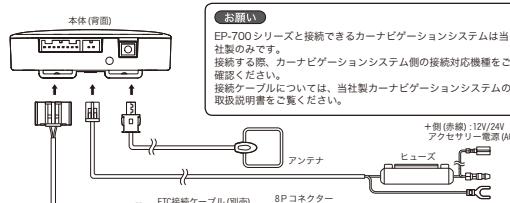
\*保証書(取扱説明書添付)に1枚貼ってください。残り1枚は予備用です。

## 接続のしかた

### ■ ETC車載器のみで使用する場合



### ■ カーナビゲーションシステムと接続する場合



\* 別売のETC接続ケーブルを使用してカーナビゲーションシステムと接続する場合は、本体(車載器)の音量設定を「0dB」にしてください。

音量設定の方法は、取扱説明書をご覧ください。

## 取付けかた

### ■ 本体

#### ■ ブラケット不使用の場合

1 本体(車載器)に両面テープ・Bを貼ります。



2 取付け面(車体側)を脱脂して、汚れをよく拭き取ります。



3 両面テープ・Bのシールをはがして、本体(車載器)を取付けます。



#### ■ ブラケット使用の場合

1 取付け面(車体側)を脱脂して、汚れをよく拭き取ります。



**お問い合わせ**  
取付け面が曲面の場合、先に両面テープ・Aをブラケットに貼って、曲面部分の形状にブラケットを整えます。

2 両面テープ・Aをブラケットの取付け面に貼ります。両面テープ・Aを黒矢印方向にはがして、ブラケットを取付けます。



### ■ 中継ハーネス(ギボシ端子付)を使用する場合

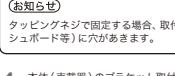
1 中継ハーネス(ギボシ端子付)を準備してください。電源ケーブル(赤線)のギボシ端子を車体側のプラス電源コード(ACCライン)とつながる中継ハーネスのギボシ端子に取付けます。電源ケーブル(黒線)の端子を車体シャーシングラウンドへ接続してください。



2 タッピングネジ4本でブラケットをダッシュボード等へ固定します。



3 タッピングネジ4本でブラケットをダッシュボード等へ固定します。



4 本体(車載器)のブラケット取付け穴と、ブラケットのワイヤーを差込みます。(①)  
本体(車載器)裏側でブラケットをM3セムスネジ:1本で留めます。(②)



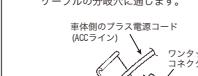
### ■ 電源接続

#### ■ ワンタッチコネクター使用の場合 [適合機種: 22~16AMG (約0.3~1.3mm<sup>2</sup>)]

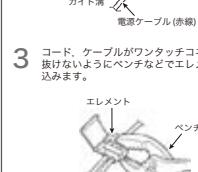
1 電源ケーブル(赤線)のギボシ端子を切ります。



2 車体側のプラス電源コード(ACCライン)をガード溝に入れます。



3 コード、ケーブルがワンタッチコネクターから抜けないようにベンチなどでエレメントを押しつめます。



4 接続不良がないことを確認して、完全にカバーをかぶせます。



### ■ アンテナ

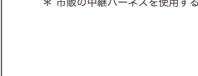
1 アンテナのシールをはがしてフロントガラス面(車内側)\*の指定位置に取付けます。



\* Aビームにエアバックシステムを装備している車両には、配線とフロントガラスへのアンテナ取付けはできません。

アンテナ取付けブラケット(EP-OSD3: 別売品)を利用してダッシュボード上に取付けください。

2 ケーブル類をクランバーで任意の箇所に固定します。



3 余ったケーブル類は、車体ハーネスに束ねます。



\* アンテナケーブルが余った場合、半径15mm以上にして車体ハーネスに固定します。

Aビームカバーを外して、アンテナケーブルを通します。

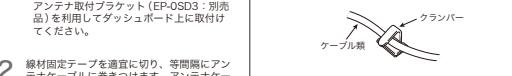


### ■ ケーブル接続と配線

1 すべてのケーブルを本体(車載器)に接続します。



2 ケーブル類をクランバーで任意の箇所に固定します。



3 余ったケーブル類は、車体ハーネスに束ねます。



3 Aビームカバーを外して、アンテナケーブルを通します。



### ■ お問い合わせ

・電源ケーブルを取付けるときは、必ず車のイグニッションキーを「OFF」にし、バッテリーのマイナス端子を外して作業してください。

・イグニッションキーのON/OFFに連動して電源がON/OFFされるアクセサリー電源(ACC)に接続してください。

・ワンタッチコネクターやギボシを使用する場合は、それぞれの車種に適合したものを使用してください。  
使用方法を間違えると火災や故障の原因になります。

・常時通電されるバッテリー(直結)の電源(常時電源)や照明白ランプの電源(イルミネーション電源)には、絶対に接続しないでください。

・電源ケーブル(黒線)は、車体シャーシングラウンドへ接続してください。

・アンテナの接続端子に無理な力が加わらないように、アンテナケーブルを配線してください。

・アンテナケーブルが余った場合、切ったり折ったりせずに、最初の細胞状態のように巻く束ねてください。

・アンテナケーブルを配線するときは、折り曲げ半径が15mm以上で配線を行ってください。

・アンテナケーブルの断面がつぶれないよう配線を行ってください。